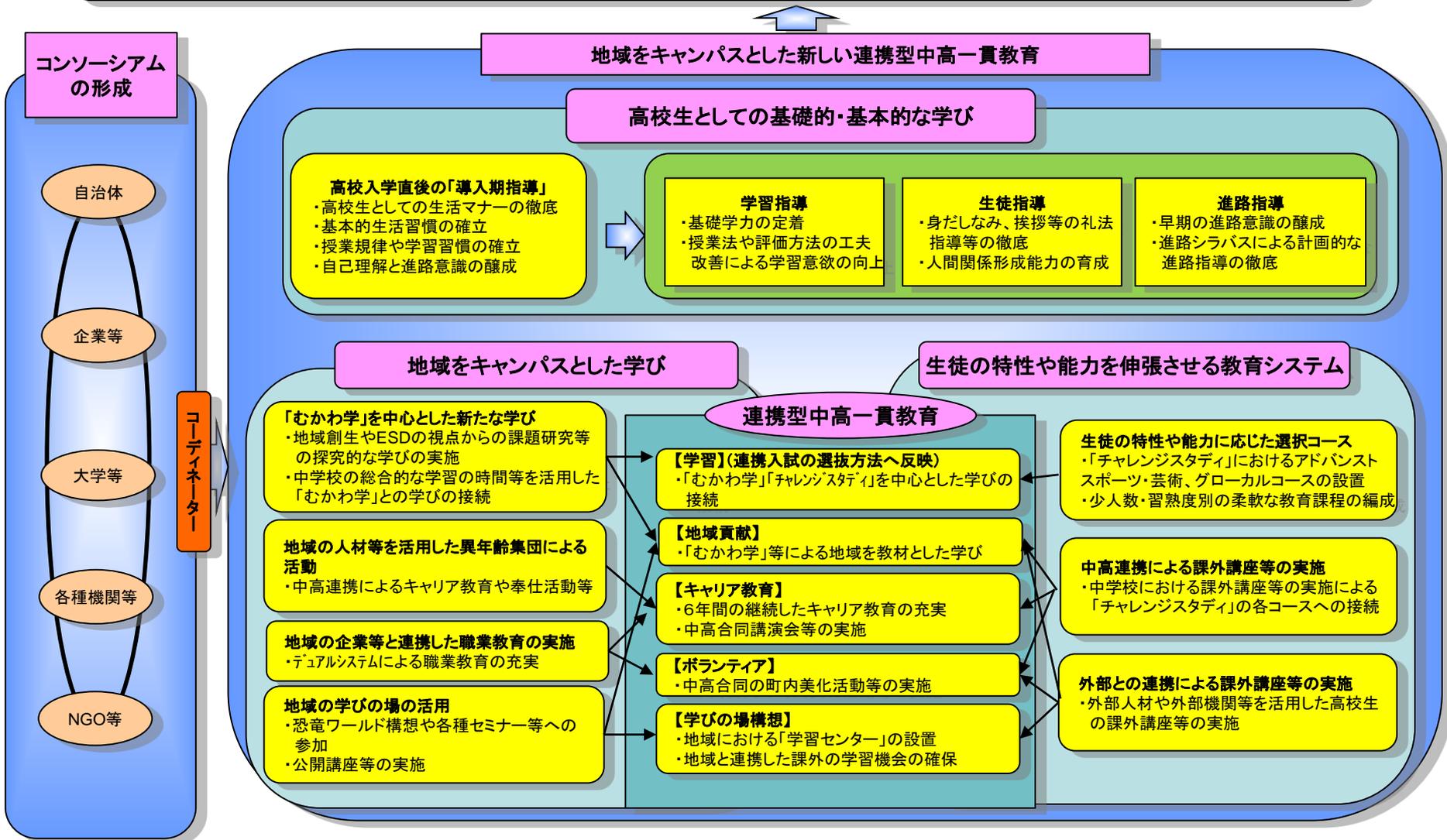


持続可能な連携型中高一貫教育のモデルプラン(北海道鶴川高等学校)

【育成したい生徒像】

- グローバル化する社会の一員としての基礎的な資質・能力を身に付け、地域社会に貢献できる生徒
- 自己の特性や能力を最大限に伸張させ、主体的にたくましく生き抜くことができる生徒



持続可能な連携型中高一貫教育のモデルプラン(北海道鶴川高等学校)

顧問
北大
小林快次教授

鶴川高校魅力化コンソーシアム

【意思決定の場】

- ・学校と地域との協働ビジョン、学校運営・経営の基本方針等を協議、承認
- ・道教委との対話

<役員会>

校長、事務長、役場代表(副町長)、町教委代表(教育長)
PTA会長、中学校長

<事務局>

教頭、企画総務部長、コーディネーター、事務職員、
役場担当者、町教委担当者(学校教育G社会教育G)

【協働活動の場】

- ・学校と地域との協働活動、学校運営・経営に係る対話や熟議、学校評価
- ・学校の諸活動の支援、家庭教育の支援、外部との連携・調整、情報発信支援等

<構成員・団体>

- むかわ学関連
ネイチャー研究会、穂別博物館、役場(農政・林務水産・福祉・商工観光)、開発局、農協(鶴川農協・広域農協)、森林組合、漁協、介護施設、観光協会、酪農関連、研修農場、林業関連、むかわ地域商社M Dino等
- チャレスタ関連
商工会、役場、介護施設、保育園、小学校、中学校、消防、四季の館、農協、フラワーヒルズ等
- 学習センター関連
町教委、大学(北見工業大学・桐生大学・北大総合博物館)、小学校、中学校等○地域留学
役場、町教委等

高校関係



北海道教育委員会(高校教育課)

- ・進行管理
- ・評価
- ・改善への方策の検討
- ・成果の普及
- ・活動費の支援

意見・提案

支援

連絡・調整・支援

意見・提案

連絡・調整

連絡・調整

コーディネーター

学校運営協議会を兼ねる

特別会員
カムイサウルス

【育成したい生徒像】

- グローバル化する社会の一員としての基礎的な資質・能力を身に付け地域社会に貢献できる生徒
- 自己の特性や能力を最大限に伸張させ、主体的にたくましく生き抜くことができる生徒

地域をキャンパスとした新しい連携型中高一貫教育

高校生としての基礎的・基本的な学び

高校入学直後の「導入期指導」

学習指導

生徒指導

進路指導

地域をキャンパスとした学び

連携型中高一貫教育

生徒の特性や能力を伸張させる教育システム

「むかわ学」を中心とした新たな学び

【学習】

生徒の特性や能力に応じた選択コース

地域の人材等を活用した異年齢集団による活動

【地域貢献】

中高連携による課外講座等の実施

地域の企業等と連携したデュアルシステムの実施

【キャリア教育】

外部との連携による課外講座等の実施

地域の学びの場の活用

【学びの場構想】
学習センター

【ボランティア】